

梅津五郎 没後10周年記念企画

20世紀のアート・シーンを彩った

アトリエの巨匠100人

南川三治郎写真展

海外の画家たちの、アトリエを撮影した必見の写真展!

いつ 8月6日(火)〜

9月8日(日)

午前9時〜午後7時

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般個人500円

高校生200円

中学生以下無料

関連イベント

南川三治郎による

トークショー

「アトリエの巨匠に会いに行くⅡ」

▼9月1日(日)午後2〜3時

▼どこで 文化伝承室

▼参加料 無料(ただし、当日の観覧券が必要)

8/17(土) 第2回 あゆーむ

午後5〜9時 交流広場にて
入場料 無料(飲食代別)

●深山焼ミニ灯籠を

つくるワークショップ



▲昨年の参加者作品

いつ 8月25日(日)

午前10時〜正午

▼どこで 文化伝承室

▼講師 金田利之さん

▼参加料 1200円

(材料代含む)

▼申込 あゆーむ

▼締切 8月20日(火)

毎年恒例、15cm程の焼き物

で外枠を作り、ロウソクを入れて中から光がもれてくるよ

うなミニ灯籠です。作った作

品は、後日展示・点灯しま

す。作品は展示終了後にお返

しします。

●第16回

うたごえ喫茶あゆーむ

いつ 9月14日(土)

午後1時30分より

▼どこで 文化伝承室

▼伴奏 月のカケラほか

▼会費 500円

(ワンドリンク付き)

▼定員 50人

(定員になり次第締切)

▼申込 必要。あゆーむま

でお申し込みください。

生演奏の伴奏で、みんな

楽しく歌をうたいましょう。

●スカイキッズしらたか

いつ 8月24日、9月14日

(毎月第2、第4土曜日)

午後7〜8時

▼どこで 広場東側

▼対象 どなたでも

▼参加料 無料(要申込)

▼内容 肉眼で夜空の観

望、望遠鏡で天体観察ほか

白鷹町文化交流センターAYU:M

TEL.85-9071 FAX.85-9072

E-mail. shirataka@ayu-m.jp

URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時〜午後7時※夜間のご予約がある場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

9月までの休館日

8/12(月)・19(月)・26(月)

9/2(月)・9(月)・17(火)・24(火)・30(月)

町報川柳 「しとしと」

今月より、佳作、秀作、五客、三才をなくし、紹介として、氏名の五十音順に掲載します。

日々多忙しとしと雨に気休まり
しとしと打たれた雨に御辞儀する
坂登ってしとしと雨ん中学道路
しとしとの雨で再生茄子きゅうり
雨蛙しとしと降つたらコンサート
しとしとが聞こえなくなり老いを知る
紫陽花はしとしと雨が似合う花
しとしと降れば出てくる雨蛙
しとしととアヤマの里に傘の花
しとしとと降る雨に傘似合う役者
しとしとと降る雨眺めまったりと
しとしとと雨降る中を夫婦がさ
しとしとと雨がほしい入梅か
閉じ籠りしとしと雨に句を捻り
しとしとと降る雨の中帰路急ぐ
しとしとと降る雨さかなの長談義
しとしとと濡れて嬉しい一つ傘
しとしとと喜怒哀楽の梅雨が来る
しとしとと雨音毎に空見上げ
色香増す小雨に濡れた紅の花
夏至迎えしとしとゆるく梅雨の朝
梅雨入りしとしとと降るこぬか雨
しとしとと降る秋の雨心さむい
しとしとの文字に迷ったこの狂句
しとしとの言葉に蛙見失う

武蔵野	池田	武子
山口	石川	與次衛門
荒砥甲	五十公野	かをる
大瀬	五十公野	春己
世田谷	糸	マサ
鮎貝	植木	英夫
浅立	梅津	美千子
滝野	海老	名きち
世田谷	遠藤	八重
高玉	片山	時美
横須賀	勝見	満里子
箕和田	鈴木	トミ
荒砥甲	鈴木	美貴子
十王	平	恒人
高玉	高橋	朝子
浅立	高橋	とみ
荒砥乙	高橋	白兔
荒砥乙	土谷	灯一
箕和田	土屋	平敏
貝生	保科	努
町田市	保高	悦子
ふじみ野	村上	桂造
十王	守谷	三郎
鮎貝	横沢	直太
山口	渡部	喜美子

次回「祭り」八月二十五日まで。「雲」九月二十五日まで。

白鷹町役場総務課企画室情報係 宛